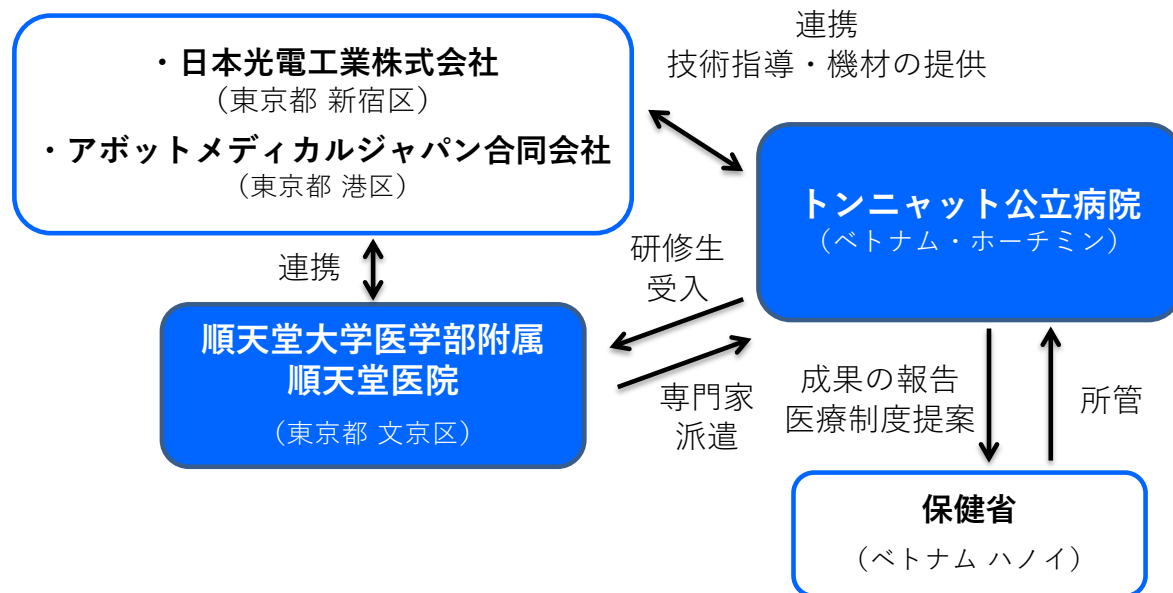


## ベトナムにおける最新の不整脈カテーテル治療の技術提供と普及

- ① ベトナムは脳心血管疾患で年間約25万人が死亡しており、全死亡原因の40%を占めており、有効な対策が求められている。心房細動などの不整脈は脳心血管疾患の主な原因の一つであるが、ベトナムでは不整脈治療が可能な施設の数も少なく、また医療機器や技術の導入も遅れており、未成熟な状況である。そのため不整脈医療の発展は同国の抱える問題解決の一助となりうる。
- ② 最新技術を用いた不整脈の正確な診断と治療を施行できる不整脈専門医を育成し、ベトナムにおける不整脈医療水準の向上を目的とする。
- ③ 順天堂大学病院は多くの外国人医師の研修の受け入れを行っている実績がある。また同院は日本国内でも有数の不整脈治療施設であり、最新の医療機器と技術で高い水準の医療を提供している。ベトナムのトンニャット公立病院の不整脈科へ不整脈専門医と臨床工学技士を派遣し、最新の医療機器の使用法のレクチャーや実臨床現場での技術指導を行う。ベトナムでの研修に必要な医療機器や資材は、日本光電工業株式会社及びアボットメディカルジャパン合同会社の協力により提供される。
- ④ 本事業では事業終了時点で、トンニャット公立病院に所属する不整脈専門医全員が、導入した医療技術を各自単独で実践可能なレベルとなることを目標とする。そのために、日本の不整脈専門医が各人の習熟度に応じた個人指導プログラムを期間中に作成し、技術習得のサポートを行う。



### <研修スケジュール予定>

#### ・2025年6月 オンライン研修

- ・オンラインでの医療技術講義、実臨床現場のリアルタイムオンライン通信による技術指導

#### ・2025年7月/2026年1月 専門家派遣（本邦より各3-4名）

- ・現地での患者の診療手順や治療方針の把握と確認
- ・不整脈治療の実臨床での技術指導、医療機器使用の指南
- ・習熟度の評価と研修成果の確認
- ・継続的な医療技術交流のための体制構築

#### ・2025年9月/11月 研修生受入（合計4名）

- ・治療シミュレーション機器での手技訓練
- ・外国人修練医制度を用いた実臨床研修